



オジロワシ 学名：Haliaeetus albicilla 英名：White tailed Eagle

春が来て塘路湖の氷面が縮小し、生きた魚を獲物にできたオジロワシの若い個体。カラスにちょっかいを受けながら魚は爪でしっかり掴んで離さず。

本来は渡り鳥だが一説に留鳥割合は3割超えとも。塘路湖やシラルトロ湖周辺では成鳥（老鳥も）や幼鳥が通年で観察でき、営巣木も確認されている。それだけエサとなる水産資源が豊富なのだろう。



クマゲラ (塘路湖畔)

左がオスで右がメス。繁殖期のため普段とは異なる声を出していた。キツキ科



アカゲラ (茅沼)

繁殖期を迎えるため行動も活発化して目撃頻度高め。赤い帽子のはオス。キツキ科



カンムリカイツブリ (シラルトロ湖)

日本産カイツブリの仲間では最大。夏には顔の後半部が赤褐色化する。カイツブリ科



ミコアイサ (シラルトロ湖)

アイサの仲間では最小で非常に警戒心が強い。潜水して小魚や小動物を捕食。カモ科



ヨシガモ、ヒドリガモ (シラルトロ湖)

ヨシガモ (左) とヒドリガモ (右)。並んでいると婚姻色の違いが良く分かる。カモ科



エナガ (コッタロ湿原)

群れを成して移動する姿がよく見られ葉が出る前の時期は観察しやすい。エナガ科

【動物・哺乳類、両生類、昆虫】

冬眠しない動物も冬眠明けの動物も春になり活動を本格化しています。かなり早い段階でエゾアカガエルの合唱が聴こえている状況です。



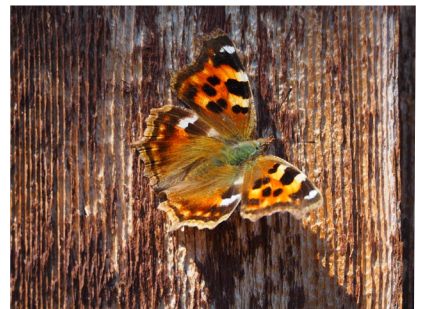
エゾタヌキ (オソツベツ原野)

歩きやすいのかアスファルトを歩く。車に轢かれないかこっちが冷や冷や。イヌ科



エゾアカガエル (塘路原野)

例年より出現が早くも卵塊が至る所に。独立種と判明したのは91年。アカガエル科



エルタテハ (塘路湖畔)

北海道では低地でも普通に見られるが本州では標高1000m以上に生息。タテハ科

【植物】

この冬の積雪量の少なさも有り陽当たりの良い場所では例年より早く開花している状況で、少し早い春の到来を実感します。ここに挙げた植物以外にも一気に生長し開花していくと予想されます。



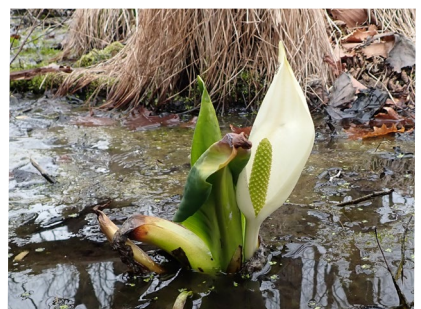
キタミフクジュソウ (北見福寿草)

日光が当たる斜面で開花が早く広範囲で見られる。春を告げる花。キンポウゲ科



ギョウジャニンニク (行者大蒜)

少雪で早めに地表に出てきた。哺乳類が好まない硫化アリルを多く含有。ヒガンバナ科



ミズバショウ (水芭蕉)

湿地帯でも日当たりの良い場所で姿を見えてきた。冬眠明けのヒゲマが食す。サトイモ科

5月の自然ふれあい行事

事前の申込が必要です

～新緑直前の樹木を見てみよう～

[日 時] 5月2日(土) 10時～12時
[定 員・参加料] 15名 無料
[開催場所] 塘路湖畔・フィトンチッドの森
◎申込・問い合わせは塘路湖エコミュージアム
センターまで

～塘路湖北岸 秘境の砦(チャシ)探検～

[日 時] 5月23日(土) 9時半～12時
[定 員・参加料] 15名 無料
[開催場所] 広域林道塘路線から塘路湖北岸
(集合は塘路湖エコミュージアムセンター 9:30)
◎申込・問い合わせは塘路湖エコミュージアム
センターまで

早朝バードウォッチング

[日 時] 5月17日(日) 8時～10時
[定 員・参加料] 15名 無料
[開催場所] 温根内ビジターセンター
◎申込・問い合わせは温根内ビジターセンターまで
(0154-65-2323)

企画展 SL 冬の湿原号の四半世紀～標茶を駆け抜けた25年～ (標茶町博物館共催行事)

2000年より運行が開始されたSL 冬の湿原号は、今年26年目となりました。
SL 冬の湿原号フォトコンテスト受賞作品と関連資料と共に、
その歴史を振り返ります。

展示期間 4月25日(土)～5月5日(火)
場所 塘路湖エコミュージアムセンターレクチャールーム

観覧無料 お気軽にお越しください



◆日出・日入時間 3/15(5:32,17:28). 3/31(5:04,17:47). 4/14(4:39,18:03)

～指導員の独り言～

■この冬はとくに積雪量が少なく日当たりの良い斜面ではフクジュソウが満開となって早すぎる春を感じていたが、4月に観測史上最も多い降雪量で風景が再び銀世界となった。それでも長期予報では気温は高めが続き、桜の開花も早まりそうだ。春が来るといっても喜んでばかりではいけない。その次には猛暑が来る。北海道の涼しい夏はどこに行ったのだ。いまやツバメもやってくる北海道だ。だが悲観しているばかりでは人生楽しくない。日照時間の増加とともに幸福ホルモンのセロトニンも分泌されるはず。暑くなる前に新緑を満喫しておこう。(M)

釧路湿原国立公園

塘路湖エコミュージアムセンター あること

☎ 088-2264 北海道川上郡標茶町塘路原野

TEL: 015-487-3003 FAX: 015-487-3004

E-mail: emc@kushiro-shitsugen-np.jp

Instagram  torokoemc

開館時間: 10:00～17:00

(11～3月: 16:00まで)

休館日: 毎週水曜日 12月29日～1月3日

入館無料